

# 秋田県医師確保計画の概要

医療人材対策室

## 計画策定の趣旨

平成30年7月に成立した「医療法及び医師法の一部を改正する法律」の規定により、厚生労働省が定める医師偏在指標に基づき三次医療圏間及び二次医療圏間の医師偏在是正に向けた計画を新たに策定する。

## 計画の全体像

- 厚生労働省令に示された算定方法により算定される医師偏在指標に基づき、二次医療圏のうちから医師少数区域・医師多数区域を設定する。
- 設定した区域に応じて、二次医療圏ごとに医師確保の方針及び目標医師数、目標医師数を達成するために必要な施策を定める。
- 三次医療圏についても同様に計画を策定する。
- 産科・小児科についても医師確保の方針や施策を定める。

## 計画の位置づけ・計画期間

医療法第30条の4の規定に基づき、医療計画の一部として位置づけられるものであり、令和2年度から令和5年度までの4年間を計画期間とし、以降3年ごとに計画の見直しを行い、2036年度までに医師偏在是正を達成することを長期目標とする。

## 本県の医師偏在指標等

医療圏名	医師偏在指標	医師偏在指標 (下位33.3%相当値)	順位 (位)	医療施設 従事医師数 (2016/12/31) (人)	標準化医師数 (人)	地域の標準化 受療率比	地域の人口		目標医師数 厚労省算定値 (2023年) (人)	目標医師数 計画値 (2023年) (人)
							2018/1/1時点 (10万人)	2023/10/1推計 (10万人)		
全国(参考)	239.8			304,759	306,270	1.000	1,277.1	1,236.6		
秋田県	186.3	215.6	41/47	2,257	2,277	1.204	10.15	9.14	2,371	2,371
秋田周辺	251.8		61/335	1,237	1,262	1.260	3.98	3.71	756	1,237
大館・鹿角	124.0		321/335	172	169	1.237	1.10	0.98	196	196
北秋田	130.2		309/335	37	36	0.777	0.35	0.30	38	38
能代・山本	145.6		273/335	154	149	1.250	0.82	0.70	141	154
由利本荘・にかほ	149.6		262/335	190	184	1.188	1.04	0.93	178	190
大仙・仙北	143.1		280/335	202	204	1.098	1.30	1.15	204	204
横手	159.0		233/335	186	193	1.320	0.92	0.82	174	186
湯沢・雄勝	133.1		303/335	79	80	0.935	0.64	0.55	83	83

## 区域の設定・医師確保方針

### ●三次医療圏

本県→医師少数県であり、医師の増加と地域偏在の是正を方針の基本とする。

### ●二次医療圏

秋田周辺医療圏 →医師多数区域であり、医師の現状維持を方針の基本とする。

秋田周辺医療圏以外→医師少数区域であり、医師の増加を方針の基本とする。

## 医師少数スポット

医師確保計画は、二次医療圏・三次医療圏単位での医師の確保を重点的に推進するものであるが、より細かい地域の医療ニーズに応じるため、局所的に医師が少ない地域を『医師少数スポット』として定め、医師少数区域と同様に取り扱うことができる。

本県では、秋田周辺医療圏内に位置する男鹿市、潟上市、五城目町、八郎潟町、井川町及び大潟村を医師少数スポットとする。

## 産科・小児科に係る医師確保計画

産科・小児科については、本県は医師偏在指標で高順位に位置づけられているが、医師は不足しているのが現状であることから、全ての周産期・小児医療圏及び三次医療圏において、産科医師・小児科医師の増加を方針の基本とし、安全で高度な医療提供体制の構築を進めるとともに、医師の確保及び育成に努めることとする。

## 目標の達成に向けた施策

### ●県全体として取り組む施策

#### 1. 若手医師の地域循環型キャリアアップシステムの充実

あきた医師総合支援センターによるキャリア形成支援や、医学生教育・研修医指導の拠点化、総合診療・家庭医養成プログラムの再構築等

#### 2. 医師の労働環境等改善

女性医師のライフステージに配慮した働き方支援や、ICT等の技術を活用した業務改善支援、タスクシェア・タスクシフト推進に向けた人材養成支援等

#### 3. 将来の医師を支える裾野の拡大・強化

医学部進学者増加に向けた中高生医療体験実習の実施や、研修医の確保・定着支援、医師不足が深刻な診療科における専門医育成の強化等

#### 4. 県外からの医師確保

病院合同説明会の拡充や、初期研修医の獲得及び定着に向けた取組の強化、北東北三県連携による医師誘致等

### ●二次医療圏に固有の施策

大館・鹿角医療圏  
北秋田医療圏  
能代・山本医療圏  
由利本荘・にかほ医療圏  
大仙・仙北医療圏  
横手医療圏  
湯沢・雄勝医療圏

県外大学への寄附講座設置等による連携強化  
秋田市在住の女性医師等の地域勤務に係る受入環境整備  
東北医科薬科大学生の地域医療実習等を通じた定着支援

など

など

※ 計画期間中に医師偏在指標の下位33.3%を脱するために要する医師数